

地域計画

(案)

策定年月日	令和7年3月 日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	高山村 10428
地域名 (地域内農業集落名)	中山地区 (原地区、本宿地区、新田地区、五領地区、判形地区、梅沢地区、茶屋ヶ松地区)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	208.4 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	166.2 ha
② 田の面積	57 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	151.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	7.6 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	123.6 ha
(参考)区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	26.1 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	19.3 ha

(備考)

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・担い手の高齢化や後継者不足により規模縮小や耕作放棄地の増加が懸念されるため、新規就農者を含めた若年層の担い手確保が必要となる。
- ・小規模の農地が点在するため担い手の耕作地が分散しており、大型の農業用機械等も利用しづらい場所が多い。
- ・慣行農業の農地と有機農業・環境保全型農業の農地が混在している。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稻及び枝豆等の露地野菜を主要作物として収益性を確保しつつ、花きの栽培振興とあわせて、新たに果樹や加工用作物を導入して耕作放棄地の減少と担い手確保を図る。
- ・飼料用作物の耕作地の拡大を図り、自給飼料を確保する。
- ・農地の集約や土地改良を実施し、担い手が引き受けやすい農地の基盤整備を行い、あわせて有機農業・環境保全型農業の区画を確保し取組拡大につなげる。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を図るため農地バンクへの登録を進め、安定した農地の確保及び管理を推進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	34.8 %	将来の目標とする集積率	57.2 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地バンクへの登録を進め、担い手が利用する農地の集団化を図る。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積・集団化の取組

農業委員及び農地利用最適化推進委員と調整し、担い手への農地の集積・集約化を図るため農地バンクへの登録を進める。

(2)農地中間管理機構の活用方法

農業委員及び農地利用最適化推進委員により所有者の意向を踏まえつつ、段階的に農地バンクへの登録を進め、担い手への農地の集積・集約化を図る。

(3)基盤整備事業への取組

原地区において大規模な土地改良を実施し、令和10年度までに区画整理を行う。その他の地区においても必要に応じて基盤整備を検討する。

(4)多様な経営体の確保・育成の取組

地域内外の就農希望者に対し、地域の担い手を中心に研修の受入等を実施し、行政機関やJA等と連携しながら担い手として育成・定着に取り組む。

(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

原地区及び本宿地区においては「原・本宿集落協定」を締結し、農地保護の活動を実施している。その他の地区においても、地区を越えた連携を行い、農地保護や耕作放棄地等の減少に取り組む。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

- | | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策 | <input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料 | <input type="checkbox"/> ③スマート農業 | <input type="checkbox"/> ④畠地化・輸出等 | <input type="checkbox"/> ⑤果樹等 |
| ⑥燃料・資源作物等 | ⑦保全・管理等 | ⑧農業用施設 | ⑨耕畜連携等 | ⑩その他 |

【選択した上記の取組内容】

- ①「鳥獣被害防止総合対策交付金」等を活用しながら農地周辺に侵入防止柵や檻を設置し、猟友会等と連携して被害防止に取り組む。
- ②有機農業・環境保全型農業の取組を拡大し、環境負荷低減に努める。
- ③自動抑草ロボット活用等による環境負荷低減の取組及びGPSを利用した自動操舵システム等により作業の効率化・省力化に取り組む。
- ⑤花きの栽培振興とあわせて、新たにワイン用の果樹を導入し、耕作放棄地の減少と花き・果樹生産者の拡大に取り組む。
- ⑦地域全体で連携し、農地の保全と耕作放棄地の減少に取り組む。
- ⑧担い手の規模拡大や増加に伴い、出荷・調製施設を整備する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)			
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
計	0経営体	78 ha	0 ha	132.9 ha	0 ha			

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」。上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3: 農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業

5. 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め

備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、ハイブリッド利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人) うち計画同意者数(人・%)

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

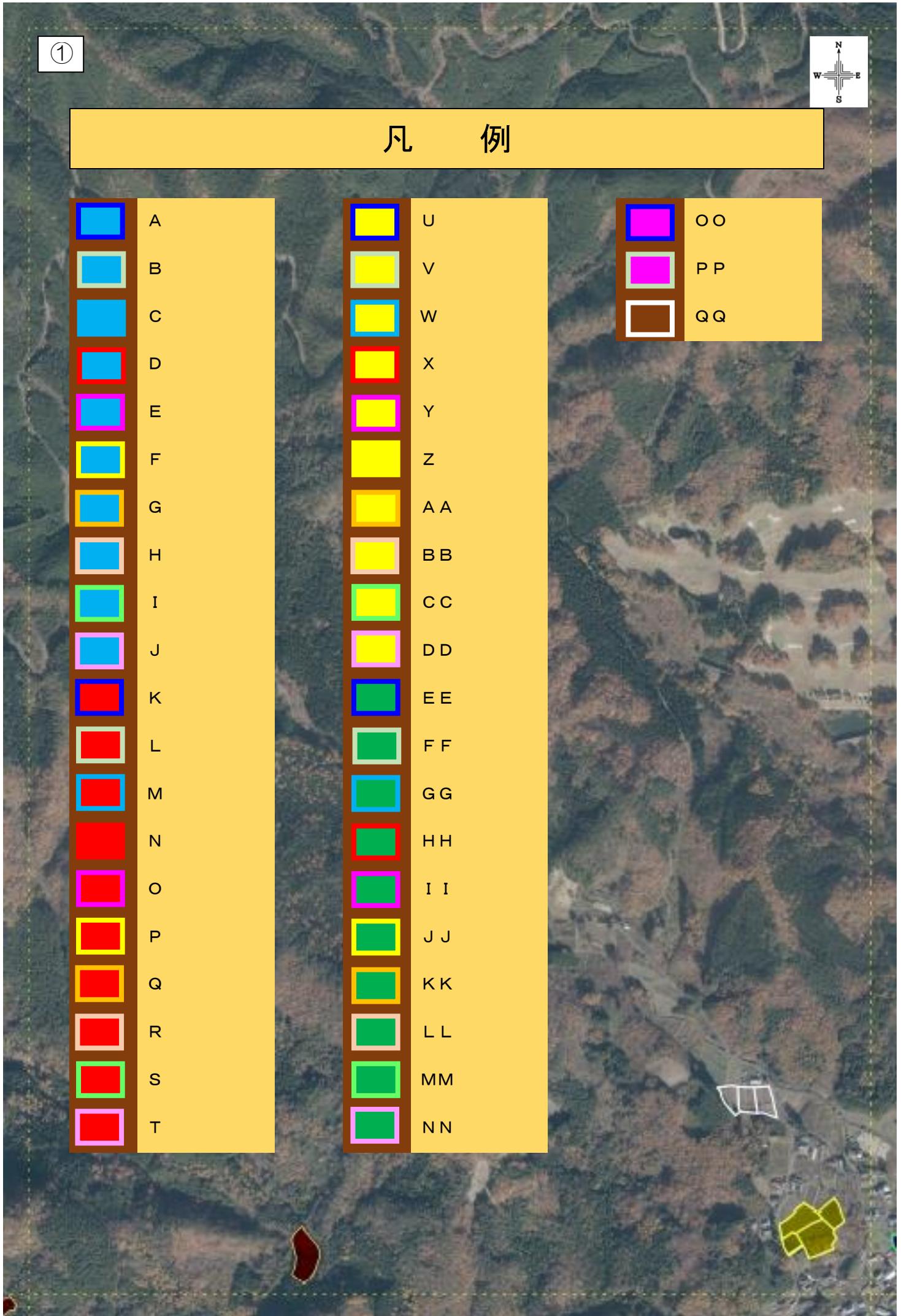
属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	米・野菜・酪農	9.1 ha	0 ha	米・野菜・酪農	12.7 ha	0 ha	[Red]	A
2	認農	米・野菜	7 ha	0 ha	米・野菜	4.8 ha	0 ha	[Blue]	B
3	認農	米・野菜・酪農	4.1 ha	0 ha	米・野菜・酪農	15.4 ha	0 ha	[Blue]	C
4	認農	米・野菜	3.9 ha	0 ha	米・野菜	8.8 ha	0 ha	[Red]	D
5	認農	米・野菜	8 ha	0 ha	米・野菜	11.4 ha	0 ha	[Pink]	E
6	認農	米・野菜	1.5 ha	0 ha	米・野菜	0.8 ha	0 ha	[Blue]	F
7	認農	米・野菜	3.2 ha	0 ha	米・野菜	1.5 ha	0 ha	[Yellow]	G
8	認農	米・野菜	4.7 ha	0 ha	米・野菜	8 ha	0 ha	[Blue]	H
9	認農	米・野菜	1.3 ha	0 ha	米・野菜	6.9 ha	0 ha	[Green]	I
10	認農	野菜	1.7 ha	0 ha	野菜	2.2 ha	0 ha	[Pink]	J
11	認農	米・野菜・果樹	2.7 ha	0 ha	米・野菜・果樹	2.9 ha	0 ha	[Red]	K
12	認農	野菜	2.9 ha	0 ha	米・野菜	7.3 ha	0 ha	[Red]	L
13	認農	野菜	0.4 ha	0 ha	米・野菜	5.5 ha	0 ha	[Red]	M
14	認農	米・野菜	1.4 ha	0 ha	米・野菜	3.5 ha	0 ha	[Red]	N
15	認農	米・野菜	7.8 ha	0 ha	米・野菜	2.4 ha	0 ha	[Pink]	O
16	認農	米・野菜・酪農	1.8 ha	0 ha	米・野菜・酪農	18.1 ha	0 ha	[Yellow]	Q
17	認農	米・野菜・果樹	1.6 ha	0 ha	米・野菜・果樹	0.5 ha	0 ha	[Red]	R
18	認農	米・野菜・そば	5 ha	0 ha	米・野菜・そば	8.1 ha	0 ha	[Green]	GG
19	到達	花き	0.2 ha	0 ha	花き	1.2 ha	0 ha	[Red]	S
20	到達	米・野菜	0.8 ha	0 ha	米・野菜	2.6 ha	0 ha	[Pink]	T
21	到達	野菜	3.4 ha	0 ha	野菜	5.4 ha	0 ha	[Yellow]	V
22	到達	果樹	0 ha	0 ha	果樹	0.2 ha	0 ha	[Blue]	W
23	利用者	—	0 ha	0 ha	米・野菜・そば	0.1 ha	0 ha	[Yellow]	Z
24	利用者	—	0 ha	0 ha	米・野菜	0.5 ha	0 ha	[Yellow]	AA
25	利用者	花き	3.1 ha	0 ha	花き	0.1 ha	0 ha	[Green]	CC
26	利用者	米・野菜・果樹	1.3 ha	0 ha	米・野菜・果樹	1.3 ha	0 ha	[Yellow]	DD
27	利用者	米・野菜・果樹	0.8 ha	0 ha	米・野菜・果樹	0.4 ha	0 ha	[Blue]	EE
28	利用者	果樹	0.3 ha	0 ha	果樹	0.3 ha	0 ha	[Green]	FF
29			ha	ha		ha	ha		
30			ha	ha		ha	ha		

①



凡 例

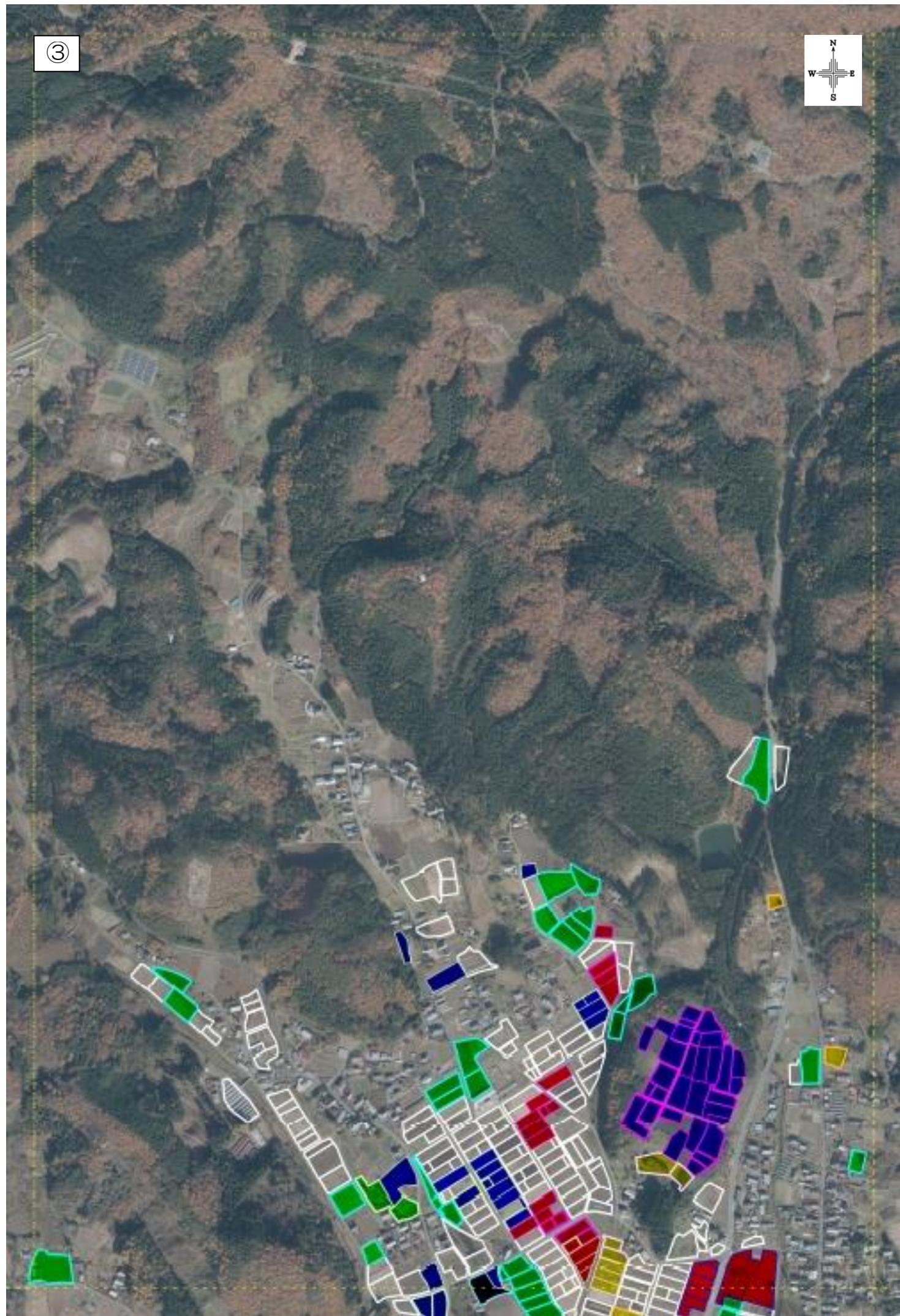
A	U	OO
B	V	PP
C	W	QQ
D	X	
E	Y	
F	Z	
G	AA	
H	BB	
I	CC	
J	DD	
K	EE	
L	FF	
M	GG	
N	HH	
O	II	
P	JJ	
Q	KK	
R	LL	
S	MM	
T	NN	



(2)



③

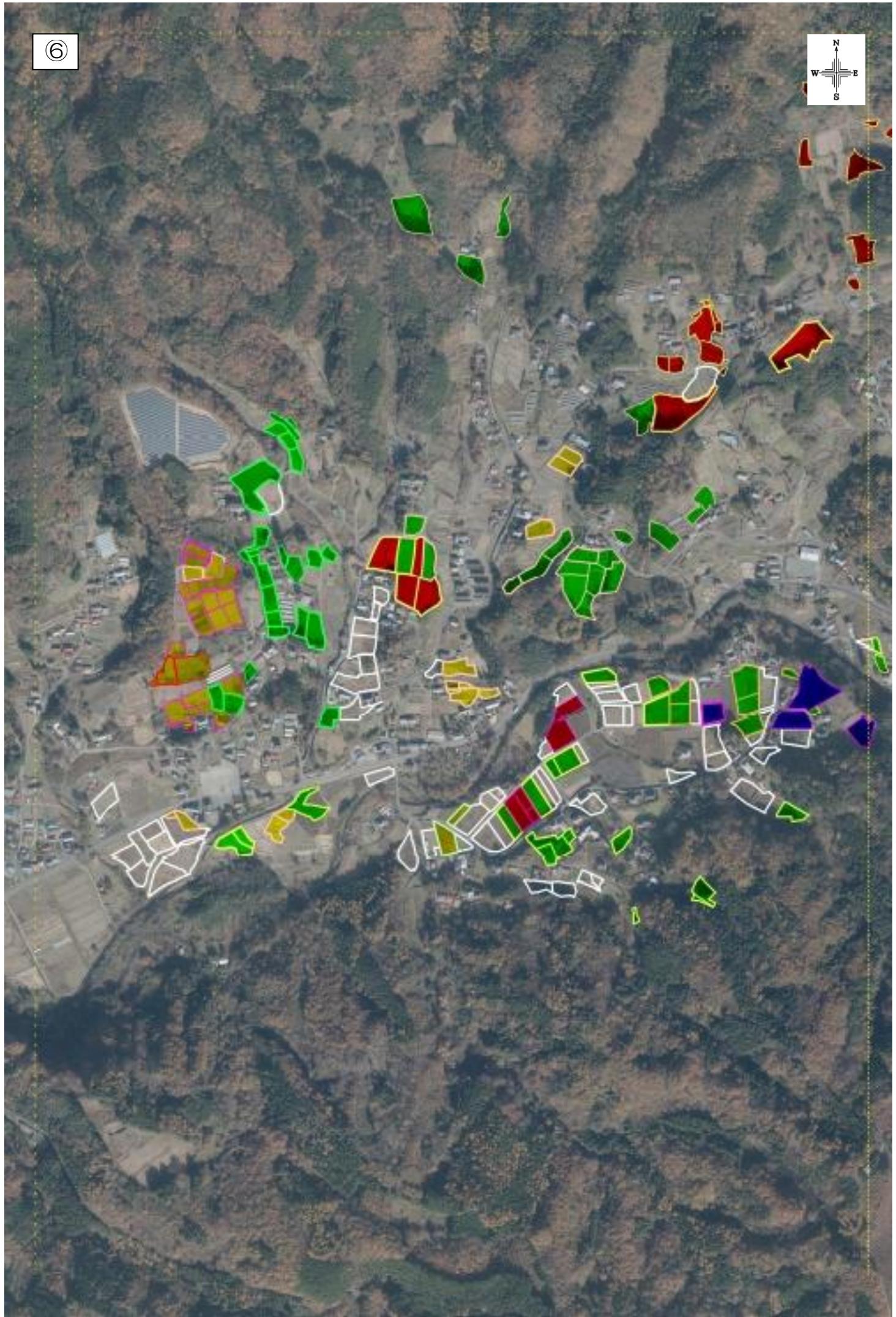




④



⑥



(7)

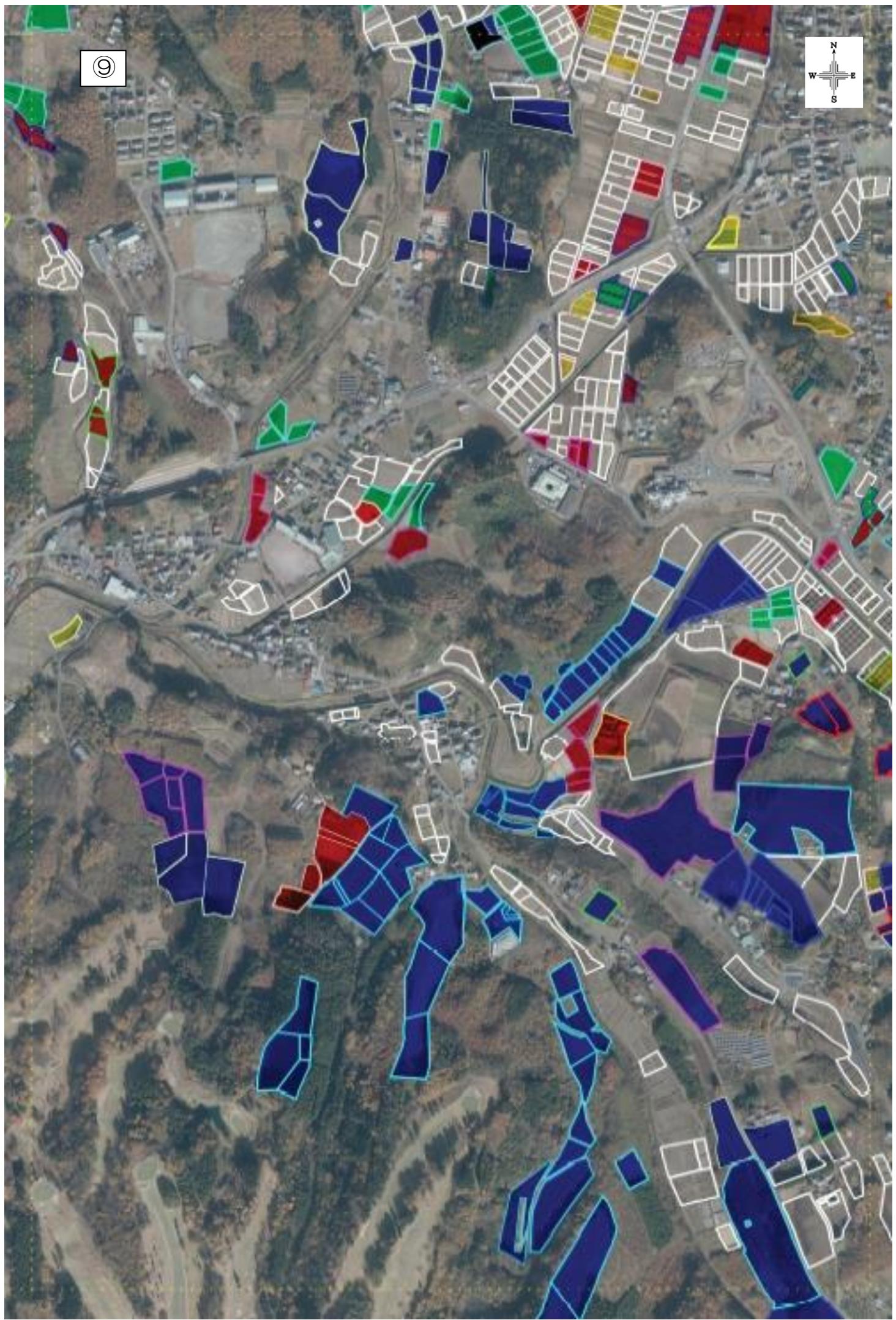


菅田原地区構想策定区域

(8)



⑨

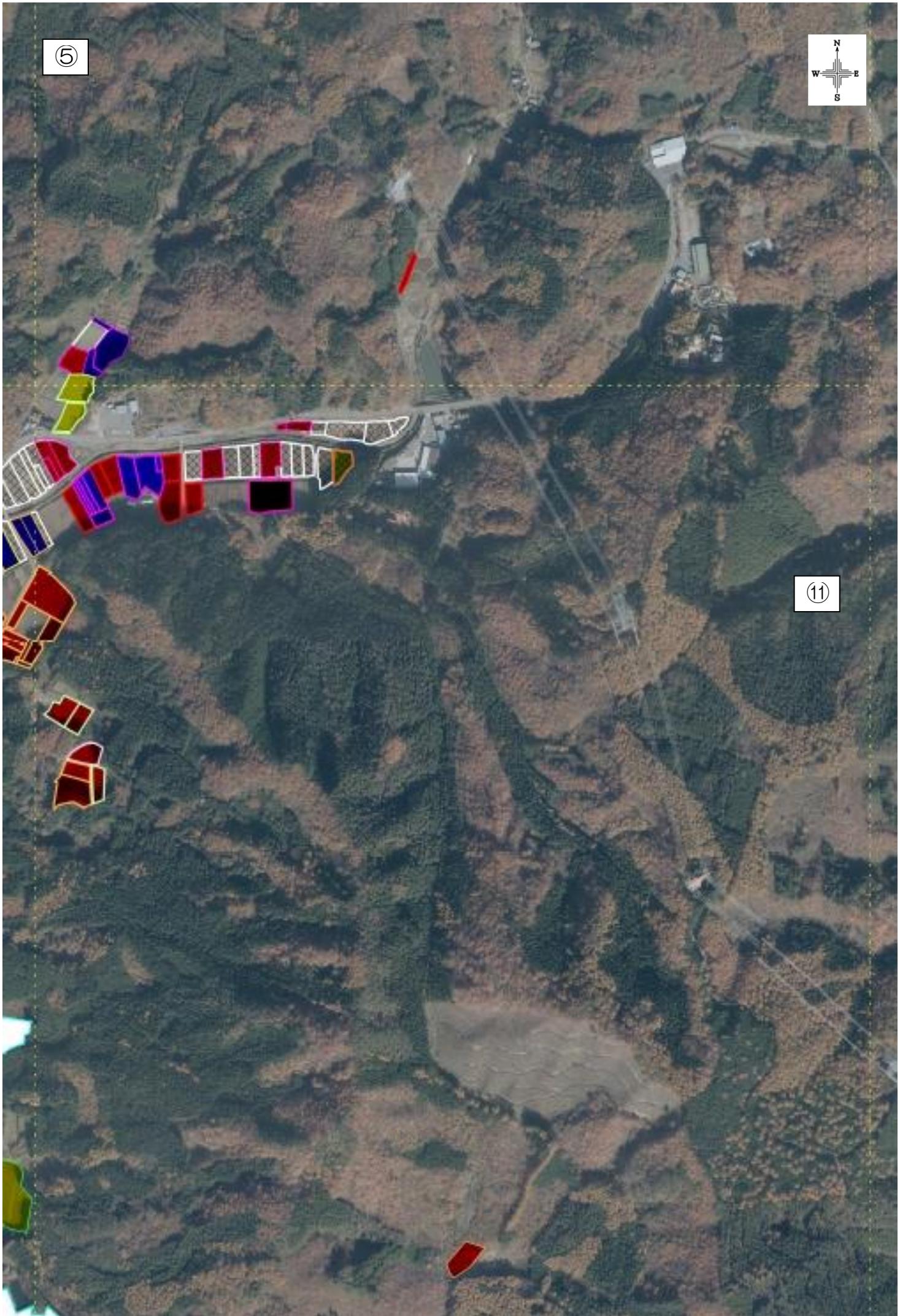


(10)



原・本宿地区
集落協定内農地

県営原地区





(12)

